

2025 年度全日本強化選手選考会 要項 1028

無観客で実施

- 1 日 時 2026 年 3 月 29 日(日)
- 2 会 場 講道館大道場 (〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-30)
- 3 主 催 公益財団法人全日本柔道連盟
- 4 協 力 公益財団法人全国高等学校体育連盟柔道専門部 東京都高等学校体育連盟柔道専門部
- 5 階 級 男子：90kg、100kg 女子：70kg、78kg
- 6 日 程 08:30 選手・監督入館 ※必ず講道館新館 4 階道場受付を通り、更衣室で着替えること
09:00 審判会議 7 階大道場
10:00 試合開始
15:00 表彰式 (予定)
※開会式、閉会式は実施しない
- 7 参 加 資 格 (1)選手は学校教育法第 1 条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含)に在籍する生徒であること。
(2)選手は都道府県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、本選考会の参加資格を得た者に限る。
(3)2025 年度、都道府県柔道連盟(協会)を経て、(公財)全日本柔道連盟に登録を完了した者。
(4)2007 年 4 月 2 日以降に生まれた者(2025 年 4 月 2 日現在、18 歳未満であり、第 1・2 学年に在籍) 同一学年の出場は 1 回限りとする。
(5)外国人留学生については、卒業を目的として入学していること(短期留学は認めない)。
(6)各階級、選手数は 47 都道府県+開催地(東京都) の 48 名とし、都道府県から参加申込みがなかった場合は、補充しない。
- 8 試 合 方 法 (1)国際柔道連盟試合審判規程ならび(公財)全国高体連柔道専門部申し合わせ事項による。
ア 試合時間は 3 分間とする。
イ 「優勢勝ち」の判定基準は「有効」または「僅差」(「指導」 差 2) 以上とする。
ウ 試合終了時に得点差がない場合、もしくは、「指導」 差が 1 以下の場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行う。延長戦は、「有効」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。
※ 「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、勝敗を決する。延長戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。
(2)試合はトーナメント戦で行い、敗者復活戦は行わない。
- 9 計 量 3 月 28 日 (土) 講道館内 道場・会議室
(1)女子：〈非公式計量〉 16:30～17:00／ 〈公式計量〉 17:00～17:30
(2)男子：〈非公式計量〉 17:30～18:00／ 〈公式計量〉 18:00～18:30
ただし、3 月 28 日 (土) に行われる全国高等学校選手権大会の団体試合に出場し、ベスト 8 に進出した選手は 19:00 (予定) までの計量時間延長を認める。

2025 年度全日本強化選手選考会 要項 1028

無観客で実施

- 10 参加申込み (1)参加申込み
全柔連ホームページの当該選考会ページよりログインし、2026 年 2 月 27 日(金)までに申し込むこと。ログイン方法は別途案内をする。
- (2)参加費
1 人 4,500 円を、2026 年 2 月 27 日(金)までに下記口座へ振り込むこと。
振込先：三菱 UFJ 銀行 春日町支店 普通 0330969 公益財団法人全日本柔道連盟
申込み後の参加料の返金を行わない。
- (3)欠場連絡
欠場する場合は大会事業課へ連絡すること。
- (4)選手変更
2026 年 3 月 25 日(水)までに所定の様式にて大会事業課へ欠場連絡のあったものに対して選手変更を認める。全日本強化選手が怪我等の理由で欠場する際は診断書を合せて提出すること。
- 11 前日練習会場 3 月 28 日(土)13:30～15:30 まで、講道館新館 5 階「女子部道場」を使用することができる。
注意・使用できる柔道衣は白柔道衣のみ
- 12 当日練習会場 3 月 29 日(日)8:30～16:00 まで、講道館新館 6 階「学校道場」「国際部道場」を使用することができる。
注意・使用できる柔道衣は白柔道衣のみ
- 13 組合せ抽選 2026 年 3 月上旬に全柔連 HP へ公開する。
- 14 服 装 試合者は下記規格の白柔道衣を着用すること。
- (1)柔道衣について
全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣を着用すること。
- (2)帯について
国際柔道連盟公認マークまたは全柔連認証番号ラベル(“JU”と 4 桁の数字が入ったラベル)がついている帯を着用すること。
全柔連柔道衣規格合格品のリストは全柔連 HP を参照すること。
柔道衣の大きさ又は規格が規定に合わない場合は出場を認めない。
- 15 ゼッケン 各自で下記の要領にて必ず縫い付けること。
- (1)布地は白色とし、苗字を上部 2/3、所属を下部 1/3 に記載すること。
- (2)書体は楷書体とし、ゴシック体または明朝体を用いること。
- (3)男子は黒文字、女子は赤文字とする。
- (4)サイズは、横 30cm～35cm、縦 25cm～30 cm。
- (5)後ろ襟から 5～10 cm 下部に縫い付け、対角線にも強い糸で縫い付けること。
- 16 表 彰 第 1 位から第 3 位(2 名)、第 5 位(4 名)までを表彰する。
- 17 宿 泊 主催者側で斡旋はしない。



2025 年度全日本強化選手選考会 要項 1028

無観客で実施

- 18 そ の 他
- (1) 皮膚真菌症（トンスランス感染症）について、発症の有無を各チームの責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手は、迅速に医療機関において的確な治療を行なうこと。選考会時に、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、選考会への出場ができない場合もある。
 - (2) 選考会にて出場選手の傷害保険に加入し、その費用を負担する。
 - (3) 本選考会の会場において事故が発生した場合、予め主催者が手配した医師、看護師等の医療関係者が応急処置を行ったり、医療施設への救急搬送の必要性を判断の上搬送を行い、または行わないことがあるが、これらの処置、判断等について故意または重過失が無い限り主催者、医療関係者は責任を負いません。
 - (4) 脳振盪対応について、選手及び指導者は以下の事項を遵守すること。
選考会前 1 ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。選考会中、脳振盪を受傷した者は継続して当該選考会に出場することは認めない。
(受傷した時点で必ず専門医を受診すること)
練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。
上記のいずれかに該当する選手がいる場合、指導者は必ず大会事業課へ事故報告書を提出すること。
 - (5) 個人情報、肖像権の取り扱いについて
 - ・参加申込フォームに記載された個人情報、競技結果、選考会に撮影された写真、または動画等の映像が、選考会プログラム、競技会場内外の掲示板等、全柔連ホームページ、選考会ホームページ、セイコースポーツリンクに掲載される場合がある。
 - ・全柔連の許諾を受けたテレビ局等の企業により、試合を撮影した映像の中継・録画放送が、テレビ放映及びインターネット配信されることがある。また、その他報道機関等により新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合がある。
 - ・選考会時に撮影する映像（ケアシステム等）を、審判員および指導者の技能向上のための研修会資料として使用する場合がある。
 - ・参加申込フォームに記載された個人情報については、上記の利用目的以外に利用しない。
 - ・参加申込フォームの回答により、個人情報、競技結果、肖像権についての上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

《参加申込フォーム及び選考会に関する問い合わせは下記まで》

〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-30 講道館内 5 階 公益財団法人全日本柔道連盟 大会事業課 宛 Tel 03-3818-4392 Fax 03-3812-3995 E-mail taikai@judo.or.jp

以上